

ZSSSK

生活科・総合教育だより

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会報

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

事務局 東京都渋谷区立神宮前小学校

〒150-0011 東京都渋谷区神宮前 4-20-12

TEL 03-5412-0756

発行人 齋藤 等

編集人 清水 仁

全国の実践や研究の質を高め、共有し、発信する

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

会長 齋藤 等

(東京都渋谷区立神宮前小学校長)

7月5日(金)、東京都文京区のホテル東京ガーデンパレスにおいて、令和元年度第1回全国理事会を開催いたしました。その折に水谷光一会長のあとを受け、新会長として皆様からご承認をいただきました齋藤等でございます。これまでの諸先輩方が築き上げてきた伝統ある本研究協議会の会長という大役を担う不安もございますが、生活科・総合的な学習の時間の更なる充実・発展のために、全国各地でご尽力いただいている皆様とともに、精一杯努力していく所存です。

本研究協議会には、各都道府県や自治体において生活科・総合の教育研究団体会長等をお務めになり、実践や研究をリードしている方々がお揃いですので、会長の役割としては、そうした各地の情報を広めたり、連携を深めたりするなどの事務局としての役割が大きいと考えております。直接、顔を合わせての会合は、今回と全国大会での2回ですので、日常的には、メーリングリストやホームページなどの電子媒体を活用することが中心となります。まずは、そうした情報共有の手立てを充実していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

当日の理事会には、ご来賓として、文部科学省の渋谷先生、船田顧問、相川顧問、齋藤純顧問にご参加いただき、全国の理事の方々、事務局の東京都のメンバーを合わせ、約50名の参加となりました。ここ数年、参加者が増加している状況が続いておりましたが、ご多用の中、たくさんの方々にお集まりいただいたことに、改めて御礼申し上げます。

総会では、昨年度の事業報告と会計報告の後、新役員案と本年度計画案の承認をいただきました。その後、今後の全国大会・各ブロック大会についても確認しましたが、十数年先の開催地まで立候補がある状況は、たいへん心強く感じております。

また、昨年度、充実した全国大会を開催した石川県からは、山岸先生より実施報告書を基にご報告いただきました。本年度開催の兵庫県からは、詳細な2次案内を基に、上本先生と加藤先生より、スケジュールや授業校3校のご紹介等をいただきました。更に来年度開催の千葉県からも林先生と小山先生より、大会の1次案内をお示しいただきながらご案内がありました。

3県のご報告を伺うと、全国大会開催を契機に、各地域での

実践と研究の更なる充実や各学校の連携の深まりなどが感じられ、改めて本研究協議会の存在意義を認識いたしました。各ブロック大会の開催地におきましても、同様の充実・発展が見られますよう、皆様からのご支援をお願いいたします。

続いて、渋谷先生から「生活科・総合的な学習の時間における学習評価」と題してご講演をいただきました。新学習指導要領の全面実施が間近となっておりまいりましたが、生活科・総合のそれぞれについて、分かりやすい事例や映像を交えながら丁寧にご指導いただきました。適切な学習評価により、子供たちをどのように見とるかを考えていくことは、学習活動やその指導支援がより一層充実していくことが分かりました。また、こうした質の高い学習活動と評価を積み重ねることで、新学習指導要領が求める、これからの時代に生きる子供たちに必要な資質・能力を育成していくことができることを確信いたしました。ご指導ありがとうございました。

さて、本年度は、11月14日(木)・15日(金)の2日間、兵庫県神戸市・明石市・淡路市の3市において、「兵庫発!! 未来への懸け橋 ～子供が変わる 教師が変わる 学校・地域が変わる～」を大会主題として、第28回全国大会(第22回近畿地区大会)を開催いたします。初日は、兵庫県からの基調提案の後、田村先生をコーディネーターとして、「2020年からの初等教育に求められるもの」をテーマに、野田先生、朝倉先生、村川先生、石堂先生によるシンポジウムが行われ、続いて、渋谷先生からの記念講演をいただくという充実した内容です。夕方からは、第2回全国理事会及びレセプションもございます。2日目は、3市の小学校において授業公開及び授業検討会があり、午後からは、課題別分科会として、全国各地の実践や研究の報告をいただきます。

このほか、北海道(旭川大会)、東北(岩手大会)、関東(茨城大会)、中国(島根大会)、四国(高知大会)、九州(宮崎大会)といった各ブロック大会も予定されております。日程その他の詳細につきましては、順次、ホームページやメーリングリストにてお知らせしてまいります。理事の皆様方はもちろん、各都道府県の研究会の先生方には、これらの大会に、奮ってご参加いただき、協議を深めることによって、生活科・総合的な学習の時間の授業実践や研究の質を更に高め、共有し、それぞれの地域全体の授業実践をよりよいものにしていくよう、情報発信していただきたいと存じます。

兵庫大会

大会主題 兵庫発！！未来への懸け橋

～子供が変わる 教師が変わる 学校・地域が変わる～



北は日本海に面し、南は瀬戸内海から淡路島を介し、太平洋へつながる兵庫県は、神戸・阪神・姫路などの人口の多い都市部や豊かな恵みをもたらす農山漁村を有し、様々な気候、風土の中、その豊かな自然と恵まれた社会環境は、誇りあるふるさとをつくってきました。歴史的にも、但馬・丹波・播磨・摂津・淡路の旧五国から成り、「古事記」に登場する淡路島、日本初の世界遺産である姫路城などに代表されるように日本文化の形成に大きな役割を果たしてきました。更に、開港150年の神戸港は、日本の玄関口として世界と日本の各地を結ぶ交通アクセス拠点の役割を果たし、兵庫を通じ欧米文化を日本に広げ、日本文化を世界に伝えてきました。

本大会では、兵庫の各地域のよさを生かした生活科・総合的な学習を展開し、来年全面実施される新学習指導要領がめざす子供の姿と学びの道筋を明らかにし、**教育の「変わる」**

を全国に発信します。そして、兵庫の教育が多様性の兵庫を結ぶシンボルとして、神戸・明石・淡路を結ぶ明石海峡大橋の如く、令和時代を生きる子供たちの未来への懸け橋となることを願います。



明石城



神戸ポートタワー



あわじ花さじき

【1日目】11月14日(木) 神戸芸術センター ANA クラウンプラザホテル神戸

開会行事

13:00～13:30

来賓

文部科学省初等中等教育局教科調査官
兵庫県教育長・神戸市教育長・明石市教育長・淡路市教育長
兵庫県小学校長会長・神戸市小学校長会長
全生・総理事会顧問

基調提案

13:30～14:00

大会主題 「兵庫発！！未来への懸け橋」

副題 「子供が変わる 教師が変わる 学校・地域が変わる」

視点1 子供が変わる

子供が主体的に考え判断し行動できる姿をめざす
探究過程に各教科で育まれた資質・能力やベースとなる汎用的能力を活用する
「自分にもできた」という自己変容を自覚する

視点2 教師が変わる

単元や授業をデザインする。教科横断的にカリキュラムを考える
効果的な手立てを活用する。思考ツールや板書、時間の使い方等を工夫する
子供たちの問いや思考が連続するように支援し、子供たちを見取る

視点3 学校・地域が変わる

学校目標とつないだ資質・能力で整理した総合的な学習を構想する
現代諸課題とのリンクで、地域の価値ある素材・資源を発掘する
幼児期の育ちを学びにつないでいく（スタートカリキュラム）

シンポジウム

14:00～15:00

シンポジウム

コーディネーター 國學院大學人間開発学部初等教育学科教授 田村 学 先生
生活科・総合的な学習を学び続けることで「子供が変わる」「教師が変わる」「学校・地域が変わる」。共に「2020年初等教育に求められるもの」を考えたいと思います。

記念講演
15:15～16:15

記念講演

講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 渋谷 一典 先生
時代は令和。新学習指導要領全面实施。教育が変わる。でも変わらない。「生活科・総合的な学習の時間」の本質を踏まえ、実践を交えて、お話していただきます。

閉会行事
16:15～16:35

閉会行事

全体講評 前文教大学教授・元文部科学省視学官 嶋野 道弘 先生
全体会の閉会にあたって、研究の視点等について全体総括をしていただきます。
この後、17時からの全生・総研全国理事会に、関係の先生はご参加ください。

レセプション
18:30～20:30

会場 ANAクラウンプラザホテル神戸（全体会場の生田川を挟んだ向かい）
全国からの参加者と交流・親睦を深め、情報交換の場とします。定員200名予定しております。ふるってご参加ください。兵庫らしさ満載でおもてなしします！

【2日目】 11月15日（金） 神戸市立成徳小学校 明石市立大観小学校 淡路市立志筑小学校

学校提案
公開授業
授業検討
9:30～12:25

神戸市立成徳小学校

研究テーマ

「なかまとともに 地域とともに 未来を切り拓く子供をめざして ～学び合いを通じた主体的・対話的で深い学びと探究的な学校カリキュラムの創造～」

本校は、阪神淡路大震災を契機に、学校を核として人々が強く結びつき、復興を遂げてきた。その地域コミュニティの力を生かし、地域や保護者とめざす子供像を共有し、地域丸ごと教育環境とした独自の学校カリキュラムを創造している。



明石市立大観小学校

研究テーマ

「主体的に表現し 心響かせ合う大観つ子 ～体験を軸に伝え合い、思考が深まる授業の創造～」

子供たちは、明石の海や人々によって築かれた大観のまちから課題を見出し、その解決に向けて、探究的な学習に取り組んでいる。地域の方との出会いや体験を軸にしたカリキュラムのもと、心を響かせながら学び合い、主体的に表現しようとする姿が、未来社会に生きる資質・能力であると捉えている。



淡路市立志筑小学校

研究テーマ

「一人ひとりが主体的に探究する授業の創造 ～地域から学び、ふるさとに心寄せ続ける子供たちをめざして～」

子供一人ひとりが、探究的なプロセスに基づき、身近な生活や地域から課題を見つけ、仲間と主体的に解決することをめざす。その積み重ねが「生きる力」を育むと考える。そういう学びの過程や充実した学びの体験が、ふるさとに心を寄せ続け、誇りを持てる子供たちへと成長させるものと期待している。



課題別分科会
13:20～15:20

研究の視点である「子供が変わる」「教師が変わる」「学校・地域が変わる」をテーマに全国36の都道府県の生活科・総合的な学習の実践が提案されます。主体的・対話的で深い学びをめざし学び合いたいと思います。是非ご参加ください。

講評
閉会行事
15:35～16:30

- 神戸市立成徳小学校会場
愛知教育大学 副学長 野田 敦敬 先生
- 明石市立大観小学校会場
安田女子大学教育学部児童教育学科教授 朝倉 淳 先生
- 淡路市立志筑小学校会場
甲南女子大学人間科学部総合子ども学科教授 村川 雅弘 先生

**令和元年度
全国小学校生活科・総合的な学習
教育研究協議会役員名簿**



齋藤 会長

- <顧問> 増田 和彦（元全小生研会長）
 會田 満（元全小生研会長）
 松村 昌俊（元全小生研会長）
 万代る里子（元全小生研会長）
 船田 信昭（元全小生・総研会長）
 寺崎 千秋（元全小生・総研会長）
 和田 信行（元全小生・総研会長）
 浅田 学（元全小生・総研会長）
 井出 政廣（元全小生・総研会長）
 清水 一豊（元全小生・総研会長）
 茂木 三枝（元全小生・総研会長）
 相川 哲也（元全小生・総研会長）
 齊藤 純（元全小生・総研会長）
 水谷 光一（前全小生・総研会長）

<会長> 齋藤 等（東京・渋谷区立神宮前小）

<副会長>

- | | |
|-----------|--------------------|
| 北海道ブロック | 吉田 信興（北海道・札幌市立川北小） |
| 東北ブロック | 加藤 良（岩手・盛岡市立渋民小） |
| 関東ブロック | 猪野 典子（茨城・水戸市立大場小） |
| 東京ブロック | 宮崎倉太郎（東京・武蔵野市立境南小） |
| 東海・北陸ブロック | 未 定 |
| 名古屋ブロック | 鷲尾 順一（愛知・名古屋市立港楽小） |
| 近畿・大阪ブロック | 加藤 紀久（兵庫・神戸市立本山南小） |
| 中国ブロック | 宮崎 次光（島根・松江市立出雲郷小） |
| 四国ブロック | 白石 ゆり（高知・香美市立香長小） |
| 九州ブロック | 渡邊 由美子（宮崎・宮崎市立穂北小） |

<事務局>

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 事務局長 | 小林 佳世（世田谷区立明正小） |
| TEL | 03-3415-5591 FAX 03-3415-5940 |
| 庶務・広報 | 清水 仁（新宿区立西新宿小） |
| TEL | 03-3373-6031 FAX 03-3299-7780 |
| 庶務 副 | 荒井 雄一（青梅市立成木小学校） |
| TEL | 0428-74-5240 FAX 0428-74-4746 |
| 会計 | 富田恵美子（稲城市立稲城第七小） |
| TEL | 042-377-0351 FAX 042-379-3657 |
| 会計監査 | 水谷 光一（墨田区立緑小学校） |
| TEL | 03-3634-6876 FAX 03-3634-6860 |

分担金納入のお願い

理事の皆様には、お元気でご活躍のことと存じます。

さて、本会は、各都道府県・自治体の研究会からの分担金により、全国大会の補助金（20万円）、生活科・総合教育だよりの年2回の発行（ホームページ掲載により、印刷配布は1回）、理事会開催等に関する経費を賄っております。

各研究会におかれましては、様々な事情があると存じますが、是非ともお早目の分担金納入に格段の御配慮を賜り、下記までお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

記

郵便局	記号	10010
	番号	89682811
名 称	全国小学校生活科・総合的な学習 教育研究協議会	
(問い合わせ) 担当 富田恵美子		

なお、分担金は一口1万円以上です。

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 ホームページURL http://www.zenseisouken.net
